

日 時	平成 24 年 12 月 7 日(金) 18:30~20:00
場 所	和歌山市 NPO・ボランティアサロン (寄合町)
参加メンバー (敬称略・順不同)	笹尾恭子 橋本雅史 湯川和俊 山本智子 川口充紀 高垣晴夫 堀内省吾 田中恵美 川島寛子 計 9 名
議 案	1 今年の総括 2 和歌山城再建 55 年への提案 3 新年会について 進行 橋本 (順序は若干異なっています) 4 今回議事録にての報告事項 (第 2 回和歌山城勉強会について) (和歌山城企画管理課へ見積書を持参した件について)

【議案 1 について】 今年の総括

① 設立総会について

日時：7 月 8 日 (土曜日) 13:00~に実施したが 13:30 または 14:00~16:00 ぐらいがよかったかも。

13:00 は昼食後すぐで忙しい。

場所：駐車場等、問題はなかった。階段席で、バリアフリーではなかった。←あえて選んだともいえる。

② 会の進め方について

- ・ 役割分担を明確にする必要がある。事務局、渉外担当、広報など。
- ・ 例会の出席者が固定されてきた。←例会の日時に問題あり？
- ・ 会員に対して、定期的に活動を報告する必要がある。(年 2 回ぐらい機関紙など)
- ・ 市の動きが見えない。
- ・ 担当課を訪問した。←こういう活動も広報の必要があるのでは？
- ・ 会としての中期ビジョン、長期ビジョンを考えていく。 .
- ・ 「2030 年のまちづくり」にむけて市民から提案を期待されていて、ワークショップをしている。ワークショップから政策の審議へという流れなので、これにリンクして進めていきたい。
- ・ こちらが提出したバリアフリーの案すべてではなくその一部 (本丸御殿跡前から天守閣広場に行くところにある 4 段程度の階段のところ) だけでも、できるだけ早く仮設スロープを設置してほしい。市の予算が来年度おらないなら自分たちで寄付を集めてでもうごきだすべきでは？
- ・ 市が動かなくても自力でもお金で集めて作る、と自分たちが言ってるだけではだめ。財政的に通る理屈が必要。
- ・ バリアフリーの実現に個人の寄付なら必要ではないが、市の予算を投入する場合市民からの税金が投入される。「だからここにスロープを」という根拠となるものを探る活動として調査をおこなうべきでは？
- ・ バリアフリーに対して市民・来城者がどのように考えているか調査の必要性があるのではないか。
- ・ 多額な費用で仮設的なものを作るのはいかがなものか？
- ・ 調査は 3 月~5 月の来城者が多いときに生の声を集める。(土・日、平日、昼夜まんべんなく)
- ・ 和歌山大学観光学部の学生に協力してもらおう。
- ・ 和歌山大学が中心となって構成しているボランティア団体 FORWARD や和歌山大学の寮生で学部を超えて和歌山城で何かをしたいという動きがあるのでそちらにも協力してもらおうのほうか？
- ・ 障害者の要望を聞いても、実現不可能な要望であれば聞いただけに終わってしまう。

- ・ 健常者の“上から目線”ではなく、利用者の声を活かしたバリアフリーを考えていく。
 - ・ 現状のスロープでは小さな子どもを連れて来られた方や高齢者からのクレームがある。
 - ・ 表坂に設置されているスロープについて今年度より、車椅子での登城サポート以外でも忍者が同行すればベビーカーや目の不自由な方の利用も可能となった。しかし、常時待機しているわけではないのでクレームもあると思う。
 - ・ 担当課も登城サポートを見学するなど、スロープの必要性を前向きに捉えている。あとはどのように実現していくかということは今以上に相談していかなければならない。→協働の実現
-
- ・ 岡山城のコインロッカーが便利だった。
 - ・ 和歌山城のコインロッカーは観光案内所のところにあるが、JRや南海で来るなどそこを通らない人にはわからない。
 - ・ 熊本城は近年再建された本丸御殿に対してバリアフリーが構築されていた。天守閣は昭和35年に再建のためバリアフリーの対策は無かった。(熊本城は平城)

→以上の意見交換を経て平成25年1~5月にリサーチ→7月の1周年にはバリアフリー実現への方向性の確認と発表を行うことに決定する。

【議案2について】 和歌山城再建55年への提案について

- ・ 平成25年(2013年)は、和歌山城再建55年を迎える。
- ・ この機会に登録文化財指定を目指すのはどうか？
- ・ この55を55万石の55とかけ和歌山城をPRするのはどうか？
- ・ 55イベント、55フェスティバルを5月5日に実施するなど。
- ・ 55歳の人、二人で55歳で来城したら特典や記念品があるなど55にからめた企画を考える
- ・ いろんなイベントとも絡める。
- ・

【議案3について】 新年会について(湯川さん、手配等ありがとうございます)

日 時：平成25年1月18日 19:00 から

(隣みんなの学校が19:00まで開校しています。時間つぶしにどうぞご利用ください)

場 所：創作料理&いざかや「きてきて」TEL 073-424-9125

ぶらくり丁 BLISS ビル地下1階。

会 費：一人4000円(飲み放題付き)

その他：駐車場の優待券ありますが地図記載のPのみです。

参加希望の方はメールまたは電話にて1月15日までに事務局川島までご連絡ください。



【議案 4 について】今回議事録にての報告事項 （第 2 回和歌山城勉強会について）

「11 月 24 日（土）に実施した第 2 回和歌山城勉強会（講師 水島大二先生）はとても好評で 12 名の参加者がありました。初めての参加者が半分程度あったこと、車椅子での参加が 2 名ありサポートしながら回れたことなど、とてもよかったと思います。」（川島より）

今回議事録にての報告事項 （和歌山城企画管理課へ見積書を持参した件について）

「11 月 22 日（木）14:00 より、笹尾、橋本、豊田、川口、川島の 4 名で和歌山城企画整備課を訪問しました。担当課から山本課長、且来副課長、石垣班長、柳職員が対応。橋本副代表から“やさわか”が考えるバリアフリーの費用の見積について提案がありました。どのような額でどのタイミングで予算計上していくのがいいか担当課と相談しました。今後、“やさわか”としては、市がまず一部を作って市民で寄付を募っていくのいいのか、市民で寄付を募って一部を作って市が動くのいいのか、来年度の予算をみてからの相談になろうかと思えます。今回の見積書の内容については橋本副代表から報告お願いします。」（川島より）

**次回定例会は 第 1 金曜日 2 月 1 日（金）NPO ボランティアサロン（寄合町）18：30～です
1 月の定例会はありませんのでご注意ください**

理事の皆様には上記内容の承認をお願いいたします